

日本と西洋の総合伝統芸術

吟剣詩舞 & オペラ

実演と体験会



大熊町交流ゾーン3周年企画

会場：link (リンク)る大熊
多目的ホール (入場無料)

日時：2024年10月20日(日)14時～

協力(予定)：東北経済産業局／大熊町／(公財)日本吟剣詩舞振興会
共催：(株)サンアメニティ／(株)フォーム

「吟剣詩舞」とは吟詠（詩吟ともいいます）と剣舞・詩舞の総称で、漢詩や和歌を詠い舞う日本固有の文化です。「オペラ」は1600年代にイタリアのフィレンツェで始まったと言われていいます。その原点は、当時上演されていたギリシャ劇に音楽が加わった音楽劇でした。吟詠も1600年代に私塾から発祥したと言われ、現在では、吟詠と剣詩舞を融合した日本版の音楽劇が各地で公演されています。

東日本大震災で大きな被害を受けた大熊町の復興拠点となる施設「大熊町交流ゾーン」が2021年10月にオープンしてから3年。普段なかなか見ることのできない総合伝統芸術であるオペラや吟剣詩舞を身近に楽しみ、体験してもらおうと企画いたしました。是非ご堪能ください。



link (リンク)る大熊 アクセス

常磐道大熊 IC から車で約 8 分、
常磐道常磐富岡 IC から車で約 4 分。
JR 大野駅からは生活循環バスが運行中

※剣舞・詩舞の体験は
人数に限りがございますので、
体験ご希望の方は事前に
link (リンク)る大熊事務室まで
お申し込みをお願いします。

吟剣詩舞 SIDE

吟剣詩舞ユニット 織 Ori

剣舞
五月女凱昂

吟詠
森田夏星

詩舞
見城星梅月

オペラ SIDE

ソプラノ歌手
あすみ和希

吟剣詩舞 SIDE

吟剣詩舞ユニット 織 Ori

「織 Ori」は、吟剣詩舞の伝統の美しさと勇壮さを受け継ぎ、独創的な新しい世界観で織りつむぐ、吟と舞のパフォーマンスユニットです。

<メンバープロフィール>

吟詠 森田夏星（吟道藤星流 師範）

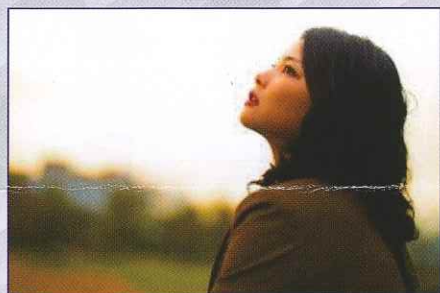
日本吟剣詩舞振興会主催 平成26年全国吟詠コンクール青年の部優勝

剣舞 五月女凱昂（神刀無念凱山流 師範）

日本吟剣詩舞振興会主催 令和4年全国剣詩舞コンクール剣舞青年の部優勝

詩舞 見城星梅月（星舟流詩舞星舟会 上席正師範）

日本吟剣詩舞振興会主催 平成25年全国剣詩舞コンクール詩舞青年の部優勝



オペラ SIDE

ソプラノ歌手 あすみ和希

<プロフィール>

3才から母であり声楽家の本山和佳子より音楽の手ほどきを受け、14才より本格的に声楽の勉強を始める。その頃から母と共に小中学校や福祉施設を中心にボランティアでの演奏活動を数多く経験する。

2010年、東京音楽大学声楽演奏家コースに進学、在学中に学生オペラ団体を発足し、演出・キャストとして“フィガロの結婚”、“ドンジョヴァンニ”などの公演を成功させる。

より深くイタリアオペラを学ぶため渡伊。ボローニャ国立音楽院入学（2012年）を経て、ボローニャ国立音楽院大学院に入学（2017年）し、大学院においては、卒業試験を演奏と論文にて最高得点を取得首席のみならず、Lode（称賛）という称号を与えられる。日本、イタリア各地にてソロ演奏活動を積極的に行っており、イタリアでは地元の新聞などで数多く取り上げられた。

ミラノ・スカラ座のコレペティートル：ヴィンセント・スカレーラ、リチャード・バーカー、指揮者：フィリッポ・マリア・ブレッサン、マウロ・ペリッシノット他、歌手：各マスタークラス修了。グルッポ・マンドリニスティコ・コディゴレーゼ（マンドリンオーケストラ）と共にソリストとして各地で演奏ツアーを行う。

ボローニャ市立歌劇場ホワイエコンサートにてアストルガ“Stabat Mater”のソリストとして出演し好評を得る。日本においては、赤坂にて2回のリサイタル及び、杉並公会堂にてW.A. モーツァルト作曲“踊れ、喜べ、幸いなる魂よ”、G. マーラー作曲“交響曲第4番”「ソプラノソロのためのシンフォニー」を歌い好評を博す。この演奏会で日本での演奏活動を再開。

ボローニャ市立歌劇場の“舞台にてモダンフェスティヴァル”にて、ダニエーレ・ベルトルディン作曲“萎れた花を手に”を18台の楽器をバックに超絶技巧曲を歌い、絶賛される。サン・トンマーゾ教会の合唱指導を依頼され10カ国以上の人々の指導を務め、数多くの教会にてミサ教のソプラノソリストとして演奏会をこなす。イタリア最古の音楽院の一つであるナポリ：ピエタ・デイ・トゥルキーニ音楽院跡の教会にてアストルガ“Stabat Mater”のソロを切望され、再びソプラノソロを務める。2018年、自身初となるCDの収録をボローニャにて行う。リリースに先立ち、CD発表演奏会をTeatro Villa Mazzacoratiにて行う。